



各 位

会 社 名 株式会社シイエム・シイ
 代 表 者 名 代表取締役社長 龍山 真澄
 (JASDAQ・コード2185)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 常務執行役員
 経営企画室担当 田島 龍司
 TEL (052) 322-3386

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 21 年 11 月 6 日に公表いたしました平成 22 年 9 月期(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)の連結業績予想および個別業績予想との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想との差異 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	11,682	862	886	561	250.18
今回予想 (B)	11,348	1,191	1,246	588	262.36
増減額 (B-A)	△334	328	359	27	—
増減率 (%)	△2.9	38.1	40.5	4.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 9 月期)	12,513	1,512	1,536	897	407.84

2. 個別業績予想との差異 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	9,888	812	843	501	223.40
今回予想 (B)	9,662	1,109	1,164	511	228.00
増減額 (B-A)	△225	296	320	10	—
増減率 (%)	△2.3	36.5	38.0	2.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 9 月期)	10,917	1,492	1,526	901	409.69

3. 差異の理由

平成 22 年 9 月期における業績は、売上高は計画をやや下回ったものの、営業利益、経常利益は、いずれも計画を大きく上回る結果となりました。

主力のマーケティング事業においては、計画外物件の受注や追加受注等の増加によりカスタマーサポート・マーケティングおよびトータルプリンティングの売上高は増加したものの、お取引先企業の予算削減が続いている影響等によりインターナル・マーケティング、エクスターナル・マーケティングの売上高が減少し、結果的に全体の売上高は計画を下回りました。

一方、利益面につきましては、従来から得意分野であるカスタマーサポート・マーケティングおよびトータルプリンティングの売上高が計画を上回ったこと、原価低減努力が功を奏したことなどから、当初予想を上回る結果となりました。

なお、当期純利益につきましては、不動産の減損処理等を実施したことや税効果会計の影響により微増にとどまりました。

以 上